

えんちょう先生の わくわくだより

NO. 4 5.

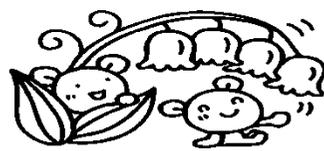


平成30年度より改正された教育。保育要領では、今迄園で取り組んできた保育や教育を大事にしなが、**「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として、**

- ①豊かな体験を通じて感じたり気付いたり、分かたり出来る様になったりする**「知識及技能の基礎」**
- ②気づいた事や出来る陽になった事などを使い、考えたり試したり、工夫したり表現したりする**「思考力、判断力、表現力の基礎」**
- ③心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする**「学びに向かう力、人間性」として示されました。こうした資質、能力は、園の活動の中で育まれていくものですが、この活動の具体的な目標として「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」として、現されています。1. 健康な心と体2. 自立心3. 共同性4. 道徳性・規範意識の芽生え5. 社会生活との関わり6 思考力の芽生え7. 自然との関わり・生命尊重8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚9.言葉による伝え合い10. 豊かな感性と表現**

そして、特に大事な事は、これはあくまでも目標であり到達地点ではない事と述べられています。こどもは一人一人、成長の個人差も大きく、体も気持ちも同じ数値で量る事は出来ないものであると言う根底の大事な部分を、私達保育士もしっかり肝に銘じて保育に向かいたいと思います。岩村こども園は、3年前から、こどもの遊びの大事さについて職員で学習会を行ってきました。今回、警報の出た4/25日の午前中、今年度の園での取り組みも含め、大事にしたいこども達の姿について学習会をさせて頂きました。長時間こどもが過ごす日々の中で、こうした時間がなかなか取れない現状ですが、職員の連携の大事さやこども達への見方など確認し合えてありがたかったです。今年度も、職員みんなとこども達でがんばります。お家の皆様からも、ご意見を伺っていきたくです。※話し合った中で書き留めた一部ではありますが、こども達の遊びから**大事、又10の姿**に入ると感じた場面を別紙で紹介したいと思います。

遊びの中で、育つ力は いっぱいあるね！



4月29日に「はんぶん青い」出演のすずめちゃんのお父さん、滝頭賢一さんと出会った年長のこども達がテレビ放映されましたね。石室千体仏のお開帳も7年に一度とあって、隆崇院主催のお稚児行列も賑やかに行われました。今、岩村の街中は、終日観光客で大賑わいとなっています。こども達も、4/27日に3才以上児の子達は、石室千体仏にお参りに行ってきました。金ぴかの千体の仏様に手を合わせ、「元気に遊べます様に」とお願いをしてきました。新緑の5月！空を泳ぐ鯉のぼりの様に張り切った毎日を過ごしたいと思います。

